

次号予告

とびら

リハビリテーション行政に期待する..... 北大病院 福田 修

展望

知覚運動と作業療法について..... リハ学院 ヴァルガス・さだ子

座談会

PT・OTの処方について..... リハ学院 矢谷令子・他

講座

筋神経の生理学 (6)..... 九州リハ大 和才 嘉昭

研究と報告

片まひと肺機能..... 甲州中央温泉病院 井口恭一・他

幼児の模写能力について..... 湯之児病院 池田 俊雄

プラクティカル・メモ

Equipment による筋力強化..... 玉造整形外科病院 大田 博士

脊損の自助具について..... 更生指導所 丸山 純子

英語講座

対まひのリハビリテーション..... 都養育院 荻島 秀男

症例の検討と反省

CVA 患者の症例の検討と反省..... 国立身体障害センター 沢 治子

今日の精神科 OT

国立肥前療養所における分裂病への作業療法アプローチ..... 国立肥前療養所 松隈 仁

海外だより

PT・OT 教育養成についての海外情報..... 府中リハ 五味 重春

資料

Standards for Basic Education in PT..... 東大病院 福屋靖子訳

編集後記

ながらく編集後記を受持っていた医学書院のMさんが新しい雑誌の発刊の仕事に移ったのを契機に、しばらく、編集委員が交代で後記を書くことになりました。編集者としてはめずらしく（というのは失礼で、実はそれが当然なのでしょう）リハビリテーションの世界にしんから惚れ込んだ(?)で、PT・OT 界をまめに歩き廻ったMさんの情熱ある後記を楽しみにしていた読者も多かったことと思います。まずはMさんごろうさまでした。

さて、本号は失調症の特集です。この問題は本当はもっと早くとりあげるべきだったのですが、遅くなってしまいました。しかし、そのためかえ

って力作を集めてあらゆる面からつっ込んだ特集ができたように思います。

PT・OT 界の内外の状況にも依然として色々の問題がありますが、本誌はこれまで同様一貫して、高い水準の専門職としての PT・OT をわが国に確立することを目標に、学術誌としての使命を果していきたいと思っています。

わが国のリハビリテーションを真に障害者のためになるものにするためにこそ、それが必要なことだと考えています。

(上田)

編集顧問

天 児 民 和
九州労災病院長

五 味 重 春

府中リハビリ学院長

砂 原 茂 一

国立療養所東京病院長

津 山 直 一

東京大学教授・整形外科
(五十音順、以下同じ)

編集委員

上 田 敏

東大リハビリ部

荻 島 秀 男

都養育院リハビリ部

佐 藤 馨

神奈川県更生指導所

寺 山 久美子

都心障センター

野 本 卓

東医歯大診療室

鈴 木 明 子

府中リハビリ学院

福 屋 靖 子

東大リハビリ部

松 村 秩

国立リハビリ学院

編集同人

明 石 謙

赤 津 隆

内 村 静 子

梅 田 晃 昌

大 井 淑 雄

大 川 嗣 雄

大喜多 潤

鎌 倉 矩 子

紀 伊 克 昌

谷 岡 淳

富 岡 詔 子

奈 良 勲

福 田 修

藤 本 欽 也

前 田 守

松 本 妙 子

三 島 博 信

横 山 徹

和 才 嘉 昭

(担当 細田・岩元・松橋)